

社会民主主義 フォーラム青森 通信

NO.2 2021年 6月 15日
フォーラム青森
〒030-0802
青森市本町3丁目3番11号
青森県平和労組会議気付
forum-ao2021@outlook.jp
080-5413-2848 (事務所専用 TEL)



代表の藤田誠です。
一步一步取組んでいきま
しょう。青森市議会では、
副議長を担っております。

フォーラム東北設立総会開かる 社民主義を広めよう！

フォーラム青森は、6月4日、青森市内において、第2回幹事会を開催しました。

この間の主な取り組みとして、5月15日にフォーラム東北の設立総会がリモートで開催されました。(5月3日の憲法を守る青森県民の会集会は中止となりました。)

フォーラム東北設立総会においては、規約・活動方針・新役員などを採択しました。代表には石田寛さん(秋田)、事務局長には田山英次さん(宮城)を選出し、青森からは原子事務局長を幹事とすることを幹事会として確認しました。

社民フォーラムは何をするところ...という疑問に対し、田山事務局長は「社民フォーラムは候補者を決めるところではない。決定するところではない。(もちろん話をすることはできる)社民主義を広めていく。本日行われた記念講演(『社

フォーラム青森役員体制

代 表	藤田 誠 (青 森)
副 代 表	蛭名 和子 (青 森)
〃	山名 文世 (八 戸)
事 務 局 長	原子 秀夫 (十和田)
事務局次長	齋藤 憲雄 (青 森)
会 計 担 当	渡辺 邦弘 (青 森)
幹 事	日土 潤 (下 北)
〃	久慈 年和 (十和田)
〃	佐藤 康弘 (八 戸)
〃	宮崎 孝 (青 森)
〃	長利 光夫 (津 軽)
特 別 幹 事	三上 武志 (青 森)
(前号で誤記がありましたので再掲)	

【各地域連絡体制】

青森・上磯	宮崎 孝
八戸・三戸	後藤 勝
上十三	久慈 年和
下北	栗橋 伸夫
津軽	長利 光夫
(弘前・南黒・西北五)	

【共闘派遣役員】

- 青森県反核実行委員会・委員
藤田代表
- 原水禁青森県民会議・事務局次長
原子事務局次長
- 憲法を守る青森県民の会・事務局長
齋藤事務局次長
- 青森県9条の会・共同代表
齋藤事務局次長
- 大間原発地主の会
(個人加盟となります)

【編集部より】文字が小さくて申し訳ありません。私も含め高齢のため視力が弱っていますがなにぶんご容赦願います。(佐藤)

会民主主義と労働運動』松上隆明・元月刊労働組合編集長)をパンフレット作成するので学習会などで活用してほしい。と述べました。

立憲民主党は、綱領に掲げた基本理念と私たちのめざすものを実現するため、中長期的な視野で、以下の基本政策に取り組みます。

2021年3月30日

5月30日は、東北九条の会総会がリモートで開催されました。青森からは谷崎嘉治・九条の会協同代表から活動報告があり、基調講演として、半田滋さんから『敵基地攻撃と日米一体化―踏み越える専守防衛―』として政府の思惑を解説しました。コロナ禍に便乗する改憲策動を許してはいけません！

地域ごとの特性を生かした再生可能エネルギーを基本とする分散型エネルギー社会を構築し、あらゆる政策資源を投入して、原子力エネルギーに依存しない原発ゼロ社会を一日も早く実現します。

綱領2-(ウ)より抜粋

立憲民主党基本政策

(立憲民主党HPより。A4版で12枚ほどありましたので、A3版2枚で作成しました。今号では「原発」政策について紹介します。)

- ・再生可能エネルギーによるエネルギーの地産地消や、省エネルギー、蓄電技術の向上などで、地域の活性化と雇用創出をはかります。
- ・原子力発電所の新設・増設は行わず、すべての原子力発電所の速やかな停止と廃炉決定をめざします。
- ・核燃料サイクル事業の中止に向け、関係自治体との協議による新たな枠組みを構築し、使用済み核燃料は直接処分を行います。最終処分は、国の責任を明確にし、安全を最優先に科学的な知見に基づいて進めます。
- ・エネルギー転換を達成するための人材の確保と育成に努めるとともに、労働者の雇用の公正な移行と影響を受ける地域の振興に、最大限取り組みます。
- ・東京電力福島第一原子力発電所事故の検証や、実効性のある避難計画の策定、地元合意がないままの原子力発電所の再稼働は認めません。

会員登録の再確認を進めます

第2回幹事会において、社民フォーラムの会員数が91名と報告されましたが、突合せをすると100名を超えることがわかりました。

これは、事務局とすれば、会費納入をもってカウントするということなので、今後支部等と連絡を取りながら、早急に集金などを終え、名簿を作成していきたいと思っています。合わせて、確実に『社民フォーラムの情報』が会員各位に届くよう努力します。中央フォーラムのニュースも定期的に届くようになつたので、フォーラム青森としても月1回

発行を目指します。

財政的なものもありますので、主はメールにて一斉配信（カラーで見れます）したいと思いますが、紙で受け取りたい方にはモノクロになります。印刷して郵送したいといひます。

なにぶん定着するまで紆余曲折があると思いますが、よろしく願ひします。

あと、十和田と下北は支部の総会が開かれましたが、今後、青森と八戸の支部設立総会が予定されています。（佐藤）

子どもたちに負の遺産を残さない 「青森県を高レベル放射性廃棄物の最終処分地としない」 条例制定を求める請願署名

青森県六ヶ所村の高レベル放射性廃棄物（ガラス固化体）一時貯蔵施設における貯蔵期間は 30 年から 50 年であり、初搬入の 1995 年からすでに 25 年が過ぎました。最終処分場操業までに 30 年以上かかるにもかかわらず、最終処分地の候補地すら決まっています。再処理工場が動き出せば、高レベル放射性廃棄物は増える一方です。このままでは青森県が最終処分地となる不安がますます高まります。

青森県を最終処分地としないことは、県民の総意です。このことを内外に明確に示し、青森県を最終処分地としないための条例を制定する必要があります。

よって、条例制定の提案権と執行権のある青森県知事に要請し、条例制定の提案権と議決権のある青森県議会議長に請願するものです。

1 人 1 枚（5 筆）以上で取り組んでください。県民の会は 9 月 30 日締切としていますが、社民フォーラムは 7 月 31 日を一応締切とします。

QR コードでのネット署名もできますので、多くの方の賛同をお願いいたします。



青森県を核のゴミ最終処分地にさせない!!

子どもたちに残したい愛するふるさと

青森県は今、縄文遺跡群を世界文化遺産に登録し、今後の青森県の発展に役立てようとしています。美しく豊かな自然環境と食や社会的資源にも恵まれ、魅力あふれる祭りや文化、更に発展する大きな可能性を持っています。子どもたちに愛する「ふるさと青森」を自信と誇りをもって引き継ぐことが、私たちの責任と使命です。

核のゴミ捨て場を増やすつもり?

青森県には、原発で発生した低レベル放射性廃棄物の日本でも唯一の最終処分場が既にあり、最終処分場の決まらないうち高レベル放射性廃棄物（ガラス固化体）の一時貯蔵施設もあります。そのうえ、再処理工場から大量のガラス固化体がつくれます。このままでは、青森県が核のゴミ捨て場にされてしまいます。

QR ネット署名専用

多くの皆さまの署名・入会をお願いします。

■発行：「青森県を高レベル放射性廃棄物の最終処分地としない条例」制定を求める県民の会

●事務局・連絡先：〒039-1166 青森県八戸市根城 9 丁目 19-9 浅石法律事務所内
核燃料サイクル阻止一万人訴訟原告団事務局 / TEL・FAX：0178-47-2321
✉ 1man-genkoku@mw ●公式ホームページ：http://kenminnokai.s1010.xrea.com



再処理・原発・核のゴミ 負の遺産は増やさない!!

六ヶ所村に、1995 年 4 月 26 日、30 年～50 年の一時貯蔵の約束で、フランスからガラス固化体はじめて搬入され、その後、イギリスからも搬入されました。また、六ヶ所再処理工場のアクティブ試験操業中にもつくれ、今後、同工場が予定されている 40 年間操業期間中につくれるガラス固化体は、約 4 万本となります。最終処分場では、その危ないガラス固化体を、地下 300m より深い地層にトンネルをつくって埋設します。これは、約 10 万年も人間生活と隔離しなければならぬ負の遺産であり、子どもたちに残してはなりません。

青森県を最終処分地にしない条例を!

知事は今も、「国から青森県を最終処分地としないとの確約文書もらい」「事業者との安全協定で青森県での一時貯蔵期間を 30 年から 50 年と決められている」ので、県で条例を制定する必要はないと主張しています。しかし、初搬入からすでに 25 年が過ぎました。約束の折り返し時期を過ぎても、最終処分場の候補地すら決まっています。最終処分場設置まで 30 年必要にもかかわらず、残り 25 年では搬出に間に合わなくなります。このままでは、なし崩し的に青森県が最終処分地とされかねず、これまで以上に強い姿勢で国と対応するには、県民の総意として青森県を高レベル放射性廃棄物の最終処分地としないことを、北海道などのように県民にわかりやすく、法的根拠のある県条例を制定する必要があります。

国はやるべきことをやっていない!

最終処分場を、他自治体につくらば解決するといふものではありません。まず、国は使用済燃料やガラス固化体などの核のゴミをこれ以上増やさない政治的決定をすべきです。そのうえで、それまでにつくられた核のゴミは電力会社の責任で、安全に管理する。国は、安全確保の法令などを整備し、操業までのスケジュールや施設内容などを情報公開する。さらに、国民的議論を尽くし、民主的手続きによって国民の合意を得たうえで、処分方法と処分地を決めるべきです。国は、なすべきことをまだやっていない。

高レベル放射性廃棄物の入った輸送容器を載せて、むつ小川原港から約 7 キロ離れた貯蔵施設まで輸送するトレーラー「核のゴミ」といわれるこの廃棄物は、写真の輸送容器 1 つだけでヒロシマ型爆弾の約 1 千倍の放射能を含み、高熱を発する。雨に打たれ、漏れを上げていた。（1995 年 4 月）

◆撮影本文：写真提供：福島県民会館 福島県民会館 福島県民会館

青森県を高レベル放射性廃棄物の最終処分地としない条例制定を求める県民の会共同代表
浅石隆雄 核燃料サイクル阻止一万人訴訟原告団代表
阿部一久 青森県平和推進労働組合連合会代表 奥村 繁 青森県労働組合連合会代表
古村一雄 核燃料廃棄物搬入阻止実行委員会代表 平野了三 青森県生活協同組合連合会代表

■発行：2020 年 11 月

島原そうめん「めんの山一」の注文受付中

例えば、手延べそうめん（50g×24 束）市価 3240 円（税込）を軒旋価格 2000 円、（50g×40 束）は市価 4860 円（税込）を 3000 円となります。注文表は別に用意していますので、お問合せ願ひます。

フォーラム青森でまとめて山一に注文する予定日は、① 6 月 3 日（木）② 6 月 18 日（金）③ 7 月 2 日（金）④ 7 月 16 日（金）⑤ 7 月 30 日（金）となります。

担当：齋藤（千）：090-9038-2281 平和労組 FAX：017-775-2407